25日に6年生のみなさんの元気そうな様子を見られて良かったです。

6月からはいよいよ学校が再開します。

これまで取り組んできた課題のようにこれからの学習にも丁寧に取り組めるといいですね! 今回は「 | 食分の献立を考えよう」のワークシートを紹介します。力作もたくさんあり,おいしそうでし た。みなさんのがんばっている姿が想像できます。

今後は、課題としてではなく普段の生活で作ってみるのもいいですね。

◎Ⅰ食分の献立を考えよう

18. H	物、おかずを組み合わせて献立を	考え、 料理しよう。(1食分) 数料書 P.92~99
理名	材料 分量 (6人分)	あたで表えて 11年る
米	1/米…3合	
物	Fish 300g	「ふらい」、ちゃわん、(まうちょう)
Ko Ry	13	
tra 1		
とんかっ	いるこしうい道書り	物けていなし
かずて	1 夏こしら 一道書 11月	まないた
59	「しいろの」をからま	8 19261
理の手順	0 7 1 12	(7時00分~(8時00分)
5 A A .	11	JA 17APOC
かめを	を水に入れておく	
おうル	にシーチキン・むんにレタス・	5.70
10/05	を入れてまでる	
2 151	かいたたあいて セルリン	2 # E
りをき		
E CL	うをうる(恭とうらというし) うたまごいノペン粉をつ	
友们	かける	
27), 7	200月村村子	
4週4((成件)	400/WE
	きょうのにけっ	お家の人から 谷取り取くしてろにになってうやりち
時間		At I I ANTI ZALOY MRYOW 7 CONTLAN
		AL ALCOULD FLY AT 21-1251
717		TI T
	なと思いました。	エーー まちがるい ろまでかみて ビモリが やまりひょ
= T= ,	自行で作ってみ	「こし」 パランスチョックえを書きなから、次日
(B) (いました。	パランスモ 死みてられる中る中。モ 思りわた
料理	医盛山村叶方も大切で	Pricipal's
件理 食分	は盛りけいるも大いって 分の献立を考え	「わっ」 かんのかんで、 よう 6年 3世 名前
件32 食9	は空いけいなも大いで 分の献立を考え Htt ADSEMASDECKX	「おみ」 かったまかって、 よう ら年 3組 名前 を考え、料理によう、(18分) 【秋杯東ア.92~90
料理 食ダ 主席 料理名 主席	は意い付けるも大いので 分の献立を考え Htt ADJを観みらわせて取立 ^{枚約・分置} ^{人の} の よどので、いつの)	「おう」 かまで まう かま 3種 名前 本明え、料理しよう、(18分) #料電ア・92~90 のあて
料理 食ダ 主席 料理名 主席	は恋り付けるも大いで 分の献立を考え HB カロラを組みらいせて脱立 MB ・カル (ご良友、1/09) 、) ^(ご良友、1/09)	「おう」 しま 3組 名前 ますえ、 料理しまう、 (1面分) (数件電ア・ママーク) のあて (パテンスの ソチンテー 第4をくかいま、) 作
	は恋り付けるも大いで 分の献立を考え HB カロラを組みらいせて脱立 MB ・カル (ご良友、1/09) 、) ^(ご良友、1/09)	たったらかてく まう 6年 3祖 名前 を明え、親親によう、(16分) のあて (ブランの どだた、気々でき。) 第一
	は恋り付けるも大いで 分の献立を考え HB カロラを組みらいせて脱立 MB ・カル (ご良友、1/09) 、) ^(ご良友、1/09)	たったらかてく まう 6年 3祖 名前 を明え、親親によう、(16分) のあて (ブランの どだた、気々でき。) 第一
林辺 食 生 株 (一一会)	は なの 体 かの 献立を考え	「 まう ら年 3祖 名前 金母ス、 料理しまう、 (1 8分) からて バンスの ソチャー 一気くどのでま、 「 本母ス、 料理しまう、 (1 8分) からて バンスの ソチャー 一気くどのでま、 「 本母ス、 料理しまう、 (1 8分)
林辺 食 (一般 (一般) (一) (一) (一) (一) (一) (一) (一) (一	は なの 体 かの 献立を考え	Тельяратс Тела
林理 食 (王氏) (一) (一) (一) () () () () () ()	は かの 新加速を考え	Тельяратс Тельяратс 1129 2130 1129 1129 1129 1120
	は かの 新加速を考え	Тельяратс Тельяратс 1129 2130 1129 1129 1129 1120
中理	は ないけいなも大いので かの献立を考え 148 ADD5を観み合いせてない 148 ADD5を観み合いせてない 148 ・分面 、、 ぶく(ごなんいのの) 、、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	Тельяратс Тельяратс 1129 2130 1129 1129 1129 1120
件理 食 () () () () () () () () () ()		The first of the
件理 食 () () () () () () () () () ()		The first of the
件理 食 / 主 集 / / / / / / / / / / / / /	はないたいですいなのでは、 ないたいないたいで、 ないたいないたいで、 ないたいでは、 ないたいでする、 ないたいです。 ないです。 ないです。 ないです。 ないです。 ないです。 ないたいです。 ないでです。	$\begin{array}{c} t = 1 \\ t = 1 \\$
件理 食 / 生 株 () ())) ())) ()))))))))))))	はないいないないないない。 ないけいなも大いので ようの献立を考え 14後、わかすも観み合わせにない 本様、「変ないの多」 ないたなしいしし はないいないないたい はないいないないたい はないいないないたい したいいないないない ないいないないない ないいないないない ないいないないない ないいないないない ないいないない ないいないない ないいないない ないいないない ないいないない ないいないない ないいないない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ない	$\begin{array}{c} t = 1 \\ t = 1 \\$
件理 食 / 生 株 () ())) ())) ()))))))))))))	はないいないないないない。 ないけいなも大いので ようの献立を考え 14後、わかすも観み合わせにない 本様、「変ないの多」 ないたなしいしし はないいないないたい はないいないないたい はないいないないたい したいいないないない ないいないないない ないいないないない ないいないないない ないいないないない ないいないない ないいないない ないいないない ないいないない ないいないない ないいないない ないいないない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ないいない ない	$\begin{array}{c} t = 1 \\ t = 1 \\$
中理 (いっつ) (いつ) (はないけいなも大いので かの献立を考え HB あかちも思からいせてにな 「「「「「「「「」」」、「「」」、「「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」	$\begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & \mu_{-1} & \mu_{-1} \\ \hline \mu_{-1} & $
株理書 株理書 () まま、 () まま、 () おいず1 () かいず1 <td>はないけいなも大いので かの献立を考え HB あかちも思からいとには 「「「「「ないいた」」、「「」」、「ないい」、」、「、」、「ないい」、」、「、 、」、「、」、「、」、「ないい」、「、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、</td> <td>$\begin{array}{c} p_{-1} r_{2} r_{3} r_{3$</td>	はないけいなも大いので かの献立を考え HB あかちも思からいとには 「「「「「ないいた」」、「「」」、「ないい」、」、「、」、「ないい」、」、「、 、」、「、」、「、」、「ないい」、「、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	$\begin{array}{c} p_{-1} r_{2} r_{3} r_{3$
(1) 10 (1) (1) (1) 10 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	は、 などの村中なも大いので ようの献立を考え 14後、カロチを組み合わせに低は 林明・分照 本でして、 ないにないたいでし、 は、 ないたいないでし、 ないに、 ないたいないでし、 ないたいないないないないない ないたいないないないないないないないないないないないないないないないないないな	Полонически Полонически 1100 1000000000000000000000000000000000000
時間 (いたの)	は、 なの村中大も大いので ようの献立を考え ## カロチを観み合のせて低立 ## カロチを観み合のせて低立 ## カロチを観み合のせて低立 ## カロチを観み合のせて低立 ## 小田本 大規ス中行をいった。 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	$\begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{2} & \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{2} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \\ \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} $ \\ \hline \end{array} \hline \end{array} \\ \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \end{array} \\ \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \\ \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \\ \end{array} \\ \\ \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \\ \end{array} \\ \end{array}
料理 食 生 株 1110 1	は、 などの村中なも大いので ようの献立を考え 14後、カロチを組み合わせに低は 林明・分照 本でして、 ないにないたいでし、 は、 ないたいないでし、 ないに、 ないたいないでし、 ないたいないないないないない ないたいないないないないないないないないないないないないないないないないないな	$\begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{1} & \mu_{2} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{2} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{c} \mu_{3} & \mu_{3} \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} $ \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \\ \hline \end{array} \\ \\ \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \\ \end{array} \\ \hline \end{array} \\ \end{array} \\
(1) 100 (1) 100	は、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	$\begin{array}{c} 1 & 1 & 1 \\ 1 & 1 & 1 \\ 1 & 1 & 1 \\ 1 & 1 &$
(1) 100 (1) 100	は、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	$\begin{array}{c} 1 & 1 & 1 \\ 1 & 1 & 1 \\ 1 & 1 & 1 \\ 1 & 1 &$
中国 () () () () () () () () () ()	は、「「「「「「「「」」」、「「」」」、「「」」、「」」、「」」、「」」、「」、「	$\begin{array}{c} t = 1 \\ t = 1 \\$
中理書 () 1980 ()	は、一般の日本大学校、「「「「「「「「「」」」、「「」」」、「「」」、「「」」、「」」、「」」、「	まう ら年 3組 名前 電視2. 研想によう、(18分) 取用 1000 (1000) (11
	は、「「「「「「「「」」」、「「」」」、「「」」、「」」、「」」、「」」、「」、「	$\begin{array}{c} \begin{array}{c} 1 \\ \hline $
(1) 10 (1)		$\begin{array}{c} 1 & 1 \\$
the set of	は、一般の時代であっていた。 ないためで、こうないで、ないで、こうないで、 ないためでは、ないで、 ないためで、 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	$\frac{J}{2} = \frac{J}{2} = J$
the second s		$\begin{array}{c} \begin{array}{c} 1 \\ \hline $

マバランスをいかりとチェックしなから料理かできになん

